

サマーレビュー2019 調書

1 部局名 (課名)	企画調整部 (企画課)			
2 協議事項 (案件名)	第2期「浜松市“やらまいか”総合戦略」の策定について			
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度は、平成27年に策定した「浜松市総合戦略」の最終年度であり、来年度からスタートする第2期「浜松市総合戦略」を策定する必要がある。 ・「浜松市人口ビジョン」において目標とする「合計特殊出生率の上昇」及び「東京圏との社会移動の均衡」の現状は、以下のとおりである。 合計特殊出生率 平成30年概算値1.42(令和6年目標値1.84) 東京圏との社会移動 平成30年1,347人転出超過(令和2年に均衡目標) ・令和元年6月21日に閣議決定された国の「まち・ひと・しごと創造基本方針2019」では、第1期での地方創生の「継続を力」にし、より一層充実・強化をするとともに新たな視点に重点を置き、施策を推進する方針である。 ・国の基本方針では、「地方人口ビジョン」について、最新の数値や状況の変化を踏まえた上で必要な見直しを検討することが求められている。 			
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・第1期「浜松市総合戦略」では、合計特殊出生率の上昇を目標とし、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うため、様々な事業に取り組んできたが、個々の事業に関しては、一定の成果が現れているものの、現時点では、合計特殊出生率の上昇には結び付いていない。 ・現「浜松市人口ビジョン」では、平成25年3月に公表した「浜松市の将来推計人口」を基に「将来展望人口」を示しており、「浜松市人口ビジョン」の見直しに当たっては「浜松市の将来推計人口」及び「将来展望人口」の考え方を検討する必要がある。 			
5-1 方向性の提案(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> ①「浜松市人口ビジョン」について ②第2期「浜松市総合戦略」の基本方針について <ul style="list-style-type: none"> ・第1期「浜松市総合戦略」における基本目標・数値目標の継続、施策を継続・強化する ・基本目標は基本的に維持しつつ、基本的方向と施策体系に新たな視点を導入する 			
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項(妥当性、必要性、有効性など)	<ul style="list-style-type: none"> ①「浜松市人口ビジョン」の改訂方針 ②第2期「浜松市総合戦略」の基本方針 			
6 結果	<ul style="list-style-type: none"> ■提案どおり進める □提案内容を一部見直して進める □再度、調査研究等を行い検討 □その他 	<table border="1"> <tr> <td>具体的内容</td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </table>	具体的内容	
具体的内容				
7 その他				